

出題番号	問題番号	問題文	正答	text ページ	配点	図
		選択肢 1				
		選択肢 2				
		選択肢 3				
5	33	(5択) 次の表で示されたものの中に逆のロスの例はいくつあるか。 1. なし 2. 1例 3. 2例 4. 3例 5. 4例	3	53	1	○
15	34	セール商品の在庫に余裕のあるA店から不足しているB店に商品を移動した。ところが移動(振替)データの入力(もしくは伝票の起票)を怠ってしまった。この場合、どの店に逆ロスが発生するか。 A店に逆ロスが発生する	3	54	1	
		A店、B店ともに逆ロスは発生せず、A店のみにロスが生じる				
		B店に逆ロスが発生する				
25	35	次の図の空欄A, B, C, Dを正しく埋める組み合わせはどれか。 A: 悪意のないロス B: 悪意のあるロス C: 犯罪の機会 D: 運営管理上のあやまり	3	55	1	○
		A: 悪意のあるロス B: 悪意のないロス C: 運営上のあやまり D: 不明ロスの原因				
		A: 悪意のあるロス B: 悪意のないロス C: 犯罪の機会 D: 運営管理上のあやまり				
35	36	管理ミスについての説明で正しいものはどれか。 監査是正処置を行うことで管理ミスの再発を防ぐことができるので監査の回数を増やすなどの対策で十分である	3	55	1	
		管理ミスを防ぐには教育が不可欠であり、経験者から新たな担当者に個々に経験者が行っている手順を正しく伝え教えることが最も確実である				
		管理ミスを未然に防ぐには業務プロセスが決められた手順で確実に実施されなくてはならない、そのためにはマニュアルの整備が不可欠である				
45	37	サイクル・カウントについての説明で正しいものはどれか。 棚卸の頻度を高め、何度も棚卸をすること	3	61	1	
		同一のチェーン・ストアの中で店舗ごとに棚卸を行う月を かえて行うこと				
		棚卸は店舗にある在庫をすべて調べるのと異なり、一部の 在庫を調べる				
55	38	棚卸で在庫の計上が漏れていたために本来のロス率よりも高くなってしまった。在庫の計上漏れによってロス率はいくらになったか。 0.8%	3	補8/61	3	○
		2.5%				
		1.5%				
65	39	今期末の実地棚卸で一部の在庫の計上漏れを発生させてしまった。その場合、翌期の数値にどのような影響を与えるのか。 翌期には影響を与えない	3	補9/61	1	
		翌期にはその分だけロスが増える				
		翌期にはその分だけ逆ロスが生じる				
75	40	商品管理上の内部不正についての説明で正しいものはどれか。 会計処理をせずに商品を持ち出すのは不正であるが、試供品、商品サンプルなどはロスに影響を与えないため不正とはいえない	3	65	1	
		廃棄する商品は販売できず、その価値がなくなってしまったものなので、持って帰っても構わない				
		商品化作業を行う機能を持つ店舗では、定められた加工材料をより高価なものにしたり、もしくは増量、不当に安く売価をつけるなどをして特定の知人に購入させたり、後で自ら購入するといった不正もある				
6	41	レジの不正の手口の中で、レジ点検や現金実査でも容易に判明しないが、協力者がいないとできないものはどれか。 不正な返品返金処理	3	67	1	
		レジの空うち				
		スウィートハーディング				
16	42	クレシーは不正要因のトライアングルとして体系化し説明しているが、正しく説明しているものはどれか。 (自己) 正当化、動機、機会のトライアングルの三つの要素のうちの一つでもあれば犯罪は起きる	3	68	1	
		(自己) 正当化、動機、機会のトライアングルの三つの要素のうち、機会がなくとも犯罪が起きる可能性はある				
		(自己) 正当化、動機、機会のトライアングルの三つの要素のうち、どれか一つ欠けても犯罪は起きない				
26	43	内部通報制度の流れについて正しい順序はどれか。 ①調査②経営トップからの従業員への周知③通報窓口への通報と受信④フィードバック⑤報告	3	72	1	
		①経営トップからの従業員への周知②調査③通報窓口への通報と受信④報告⑤フィードバック				
		①経営トップからの従業員への周知②通報窓口への通報と受信③調査④報告⑤フィードバック				
36	44	就業規則について正しいものはどれか。 些細なミスでも就業規則に懲戒処分と定められていれば、当然その処分が課される。	3	74	1	
		常時10人以上の労働者を使用する企業は、労働契約法に基づいて就業規則を定め、行政官庁に届けなければならない。				
		就業規則に定めのない理由で労働者を解雇した場合、裁判で解雇処分を無効とされる場合がある				
46	45	従業員、取引先など買い物客以外の人間の店舗への出入りの管理についての説明で正しいものはどれか。 従業員通用口や商品搬入口付近に警備員や事務室に常時従業員がいない場合は、通用口に防犯カメラなどを設置する対応で管理できる	3	75	1	
		従業員通用口や商品搬入口付近に警備員や事務室に常時従業員がいない場合は、決められた時間以外は施錠してしまうにしても、売場出入口からの従業員の出入りは例外なく禁止すべきである				
		従業員通用口や商品搬入口付近に警備員や事務室に常時従業員がいない場合は、決められた時間以外は施錠してしまい、出入りができないようにすることがよい				

(Q33出題順5)

商品名	期首実在庫数量	期中仕入数量	期中販売数量	期末実在庫数量
A	45	98	99	43
B	18	89	85	23
C	38	70	65	44
D	8	29	23	12

(Q35出題順25)



(Q38出題順55)

項目	今期	
	正しい	実際より少ない
期首在庫高(原価)	20,000	20,000
期首在庫高(売価)	28,000	28,000
期中仕入高(原価)	50,000	50,000
期中仕入高(売価)	65,000	65,000
期中売上高(売価)	68,000	68,000
期末在庫高(売価)	24,500	24,000
ロス高	500	1000
ロス率	0.7%	1.5%

(Q46出題順56)

項目	今期	
	正しい	架空在庫計上
期首在庫高(原価)	10,000	10,000
期首在庫高(売価)	14,000	14,000
期中仕入高(原価)	68,000	68,000
期中仕入高(売価)	99,000	99,000
期中売上高(売価)	101,000	101,000
期末在庫高(売価)	11,000	13,000
ロス高	1,000	-1,000
ロス率	1.0%	-1.0%
粗利益高	30,661	31,895
粗利益率	30.4%	31.6%